

第1回ジオパーク下仁田協議会 教育部会（報告）

日 時： 令和2年7月28日（火） 午後3時30分～

場 所： 下仁田町公民館

所 属	氏 名	出・欠		所 属	氏 名	出・欠
下仁田自然学校	保 科 裕	出		下仁田ジオパークの会	高橋 真理子	出
群馬県立下仁田高等学校	島田 具広	欠		公民館係長	並木 将貴	出
群馬県立下仁田高等学校	佐藤 諒奈	欠		下仁田町自然史館	赤 岡 明	出
下仁田小学校	鈴木 有子	出		下仁田町自然史館	関谷 友彦	出
下仁田中学校	下 光子	出				

東京在住の保科部会長はオンラインで参加

1. 開 会

2. 報告事項

3. 協議事項

1) 新型コロナウイルスの影響を踏まえたジオパーク学習について
各現場での現状

・小学校

総合の時間は従来の50%（そのなかでも下仁田学習は優先的に考えている）

3, 4年生のネギ、コンニャク栽培は計画通り実施。

5年生の遠足（ジオパーク）や6年生の風穴見学については二学期に可能であれば実施

・中学校

総合の時間は従来の30%

1年生は残りの楽器の理科の時間と兼ねてなにかしらできればと考えている。

また、2年生の職場体験が中止になったので、そこで下仁田学習を何かできるかもしれない。

・公民館

室内学習については、換気をよくして人数を制限したうえで実施を検討。

野外見学などの類（チャレンジキッズなど）は現地集合・現地解散を原則として行う。

・ジオパークの会

ジオの日、4月、5月は中止 6月から清掃とミニ講座を再開。

今年は、ミニ講座の後に元ジオパークの会会長の里見先生による植物観察会も実施している。

9月5日（土）ウォーキング de ジオ 8：00－11：00 を開催

⇒ウォーキング de ジオ行事について教員向けに募集をかけてはどうかという意見が出て、ジオパークの会で教員向けにチラシを作ることにしました。

・高校

高校の現状と今年への対応については二学期に相談に行ってお考えください。

教員研修について

① 新任教員の研修について

新任研修について小学校は春に実施済み

中学の新任2名について、二学期に実施できないか 中学校に挨拶に行く。

② 希望者向けの研修について

現状は、青岩公園とコンニャク水車倉庫の見学で計画し
学校の授業、コロナウイルスの状況に応じて考えていく。

次回の部会開催時に詳細を検討する。

2) 令和3年ジオパーク再審査までの活動計画

令和3年度ジオパーク再認定審査を踏まえたスケジュールを事務局から提案し、それに基づき教育部会での活動について検討しました。

アクションプラン(2022-2026)については、教育部会としては「下仁田学習の社会教育への実践」を目標としており、「下仁田高校や公民館、ジオパークの会に郷土学習を拡大することができた。また、持続可能な地域学習の継続として、教員研修を実践してきた」というこれまでの4年間の成果に基づき、次の5か年計画を考えることになりました。

4. 次回の部会開催について

次回 9月7日（木）15：30～（会場は状況に応じて検討）